

令和元年度 第2回北区民まちづくり会議 摘録

1 日 時 令和2年3月9日（月）午後6時30分～午後8時20分頃

2 会 場 北区役所本庁舎 3階大会議室

3 出席者 委員15名／25名

4 次 第

(1) 報告

- ・「北区民つながるプログラム」進捗よく状況
- ・北区民まちづくり会議 各部会の開催結果

(2) 議題

- ・次期北区基本計画の骨子案等について

5 摘 録

○事務局

ただ今から、令和元年度第2回北区民まちづくり会議を開会する。開会にあたり、松本北区長から一言挨拶を申し上げる。

○区長

本日は、お集まりいただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスによる感染拡大を防ぐため、各種イベント等が中止又は延期となっている。本日の会議についても、開催に際しては慎重に検討を進めたが、次期北区基本計画の骨子案をお諮りする重要な場であり、お集まりになる人数も比較的少ないことから、開催させていただくこととした。ご不便をおかけして申し訳ないが、よろしくお願ひしたい。

さて、北区では、今年度、4つのテーマを設け、計6回の部会を開催。延べ350名の方にご参加いただき、約1000件のご意見や取組アイデアをいただいた。いただいた意見等を踏まえ、今回、骨子案の策定に取り組んできたところだ。「個人の暮らしに対して、まち・まちづくりにできることは何か」をテーマとしているが、その根底にあるのは、誰一人取り残さないというSDGsの理念である。この理念を踏まえ、住民の皆さんがお互いにつながりあい、豊かな生活を実現いただけるような計画としていきたい。今回は、骨子案のため、大卒のところでのご意見を頂戴し、今後、約半年をかけて詳細を詰めていきたい。本日も、どうか最後までよろしくお願いする。

○事務局

年度途中に、新しく委員にご就任いただいている方が2名おられる。簡単に自己紹介をお願いしたい。

<新たにご就任の委員（2名）から自己紹介>

ありがとうございました。それでは、本日の会議を進めていく。5月に開催したこの会議において、次期北区基本計画の大まかな進め方について確認させていただき、令和元年度は、4部会を中心に議論を進めてきた。本日は、現在の「つながるプログラム」の進ちょく状況と、今年度で開催しました部会の開催について報告させていただき、次期北区基本計画の骨子案等についてのご意見を頂戴したい。

それでは、進行について、座長にお願いしたい。

○座長

お手元の次第に従い、進行させていただく。まず、報告1「北区民つながるプログラム」の進ちょく状況について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

以下資料により説明

- ・資料1-1 北区民つながるプログラムに基づく主な事業（北区役所実施分）
- ・資料1-2 「北区民つながるプログラム」に掲げるプロジェクトと「北区民まちづくり提案支援事業」の活用状況

○座長

ありがとうございます。ただいまの説明について、ご質問、ご意見などがありましたら、お願いします。

<意見、質問なし>

○座長

続いて、報告2「北区民まちづくり会議 各部会の開催結果」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

以下資料により説明

- ・資料2 北区民まちづくり会議 各部会の開催結果
- ・参考資料1 北区民まちづくり会議 部会（人口減少、高齢化、防災、文化・観光）開催結果

○志藤座長

ただいまの説明について、ご質問、ご意見などがあればお願いします。

<意見、質問なし>

○座長

これまでの部会意見をもとに、次期計画の骨子案を事務局で作成いただいた。本日はその内容に時間をいただくことになるかと思うので、早速、議題1「次期北区基本計画の骨子案等について」に移りたい。それでは、事務局からの説明をお願いします。

○事務局

以下資料により説明

- ・資料3-1 次期北区基本計画 骨子案
- ・資料3-2 今後のスケジュールについて

○座長

次期計画の骨子案については、部会で出た意見を整理し、言葉を繋いだ内容となっているかと思う。ご質問、ご意見などをお願いしたい。

○委員

骨子案の内容は、とてもわかりやすい内容。しかし、レベルの高い内容なので、すべての実行は難しい。地域代表としてどのような進め方でいけばよいかと考えている。各学区でまちづくりビジョンのバージョンアップ版を作成するなど、各学区で各年度にしっかりと目標を立てて進めていければ。

○委員

部会意見をうまくまとめていただいた素晴らしい内容である。全部は無理でも1つずつ進められたらよい。

○委員

北区は自然豊かなよいところというのが「北区はこんなところ」を見てよくわかった。個人的には、大学生シートの「お役立ち情報」が気に入った。「and house」の取組が、より発展して産業の創出もできれば。

○委員

部会に参加し勉強になった。孤立させないというテーマが、区民一人ひとりに分かりやすく理解してもらえるように、お互いにつながって、これからの5年間を進められたらと考えている。大將軍のパトランはまだスタートしたばかり。これから活動を広げていきたい。

○委員

北山は人口減少が顕著。北山丸太の組合としても、次期計画を参考に、地域との連携を考えていきたい。

○委員

農業では農薬散布などもあり、地域の人に理解してもらえてこそ続けていける。これからも地域の理解を得ながら、進めていきたい。

○委員

私が常に強調している「大学生の地域参画」に関する内容が入っており嬉しい。しかし、具体策が掲載されていないのは残念である。つながるプログラムに掲げていた「人口」や「町内会等加入率」の数値目標は、達成できず残念である。今後、数値目標にどう入れていくのかをお聞きしたい。

○委員

ワークショップに参加したが、非常に多くの意見が出ていた。この意見が集約され、実際に反映されて出来上がっていく楽しみを期待できるものとなっている。台風による被害や今回のコロナウイルスもそうだが、自助、公助、共助により、いろいろ側面で、まち全体が繋がっていかねばと考えている。

○委員

これまでも話していることだが、部会や会議に参加していない人にどう伝えるかである。みんなで一緒になって北区をつくっていく気運を高めていくことが大切だ。

○委員

部会意見を計画骨子に反映できており、とても良い。一つ気になったことは、若い人には「楽しさ」「気軽さ」が必要という意見が部会に出ていたことである。「楽しさ」「気軽さ」だけでは、薄いつながりになってしまう。真剣さも必要であることを伝えていかなければならないのではないかと。商店街の取組で大学生に関わる機会もあり、予想以上に、学生はちゃんと意見を持っていると思う。未来は若者のものだ、若者の意見をきちんと計画に反映できればと思っている。

○委員

残念ながら、次期計画に関心の高い人以外が大半と言える。どのように伝えていくかが大切。今後の未来を担う世代の意見を聞く機会があればと思う。ラジオミックス京都も協力したい。また、各世代の環境に合ったアプローチが必要である。色々な人が関わっている人に少しずつ伝えられるような場や、意見交換の場があれば良いのではないかと。

○委員

新計画は図式化されており、とても見やすくなった。最終的に一人ひとりが、本当につながった状況の計画になればと思う。

○副座長

計画策定の目的には「SDGs やレジリエンスの理念を踏まえつつ」とあるが、これまでの部会ではその視点を入れていなかったと思うので、突然出てきたように見受けられる。SDGs の掲げる目標には、「ジェンダー」「貧困」などを含めた 17 項目ある。具体的にどの項目がどの内容に当たるのか、事務局に尋ねたい。

なお、ライフステージに「北山3学区」「障がい者」「外国人」が含まれているが、この3つは「ライフステージ」ではない。文言の整理が必要ではないかと。

○事務局

具体的な取組に当てはめていくのも必要だが、何よりも、計画策定に当たり、SDGs やレジリエンスの理念「誰一人取り残さない」を幅広く踏まえていくという意図である。「北山3学区」等の文言については、今一度、整理したい。

○副座長

防災は非常に大きなテーマで、どうなるかと思ったが、前面に出ていないのがむしろ良いと思う。というのも、普段から地域とのつながりを大切にしていかなければならないということが分かる内容だからだ。部会での意見をきちんと反映した、行政主導ではない計画で大変良いと思う。

○座長

委員からご質問のあった、つながるプログラム数値目標の次期計画への継承については、どのような考えか。事務局からの説明をお願いしたい。

○事務局

つながるプログラムの数値目標で掲げている「人口」「自治会等加入率」「学区まちづくりビジョン」の3つの数値目標については、一旦、リセットすることになると考えている。

目標策定時に、人口減少がここまで急激に進むのをどこまで予想していたかにもよるが、現在の子どもの出生率なども見ても、今後、現実的に人口が増えることは想定していない。また、自治会等加入率を上げることにより、地域コミュニティの活性化を目指すことについては、これまでから力を入れて取り組んでいるものの、加入率アップにはつながっていない。単に、加入率を上げるだけではなく、切り口を変えて、住民が「まち」とつながってもらうことにより、地域の活性化を進めていきたい。

○委員

ライフステージの「外国人」は国籍のみで分類してよいのか。観光客や帰化している方もおられる。文言の整理が必要ではないか。

○事務局

文言の整理を検討したい。

○座長

以上、報告、議題についてお諮りした。たくさんのご意見をいただきありがとうございます。内容については、原案どおりでよろしいか。よろしければ、拍手をお願いしたい。

(一同、拍手)

それでは事務局にお返しする。

○事務局

ありがとうございました。

これから、次期北区基本計画概要案の作成に向けて取り組んでいく。引き続き、皆様のお力添えをお願いしたい。最後に、この3月末をもって、北区民まちづくり会議委員の皆様の任期が終了する。ご退任になられる方を代表し、副座長の皆様に一言、ご挨拶をお願いしたい。

(副座長(2名) ご挨拶)

ありがとうございました。

なお、この会議にご参画いただいている皆様は、「北区未来につながる区民会議」委員にもご就任いただいている。予定どおり、今月23日(月曜日)午前10時～、場所は、ルビノ京都堀川で開催するので、ご予約いただきたい。本日は、長時間にわたり、ありがとうございました。